

ダニアレルゲン検査

アレルギー性の症状は出ていませんか？

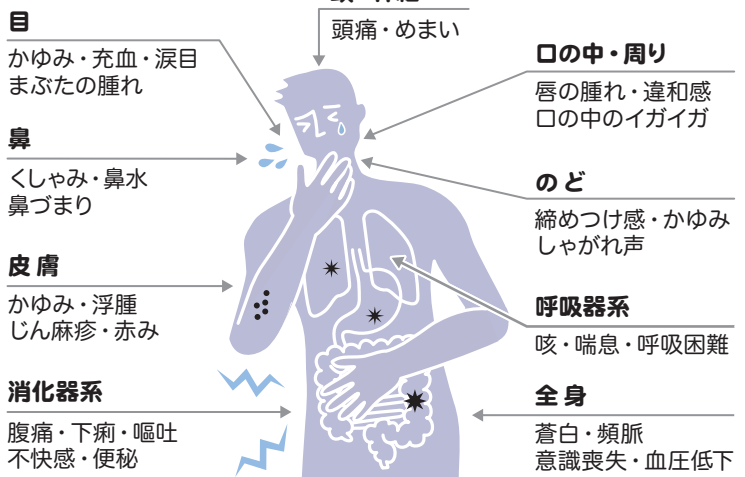
アレルギー性疾患の原因となる「ダニアレルゲン」。

文部科学省が規定する「学校環境衛生基準」では、ダニまたはダニアレルゲンを年1回定期的に検査することが義務づけられています。

ダニはカーペットや畳、家具の下、隙間、布団など、室内のいろいろな場所に生息しています。

当社では、簡単な検査でダニアレルゲンの状態を判別して報告しています。現状を知り、清浄な環境を創ることが健康への第一歩です。

◆アレルギーの症状



◆ダニアレルゲン検査の主な対象施設

- ・学校 …………… 保健室、教室 など
- ・保育施設 …………… 教室、収納棚 など
- ・病院 …………… 病室、待合室 など
- ・職場 …………… 応接室、事務所内 など
- ・家庭 …………… 寝室、リビング など



◆ダニアレルゲン検査の主な対象物

- ・カーペットや絨毯
- ・畳
- ・布団 (敷布団、掛布団)
- ・マットレス
- ・ベット
- ・カーテン
- ・押し入れ
- ・ソファ
- ・家具の下や隙間 など



◆ダニアレルゲン検査要項

価格

6,000円 (税別) / 1箇所

検査所要日数

検査試料到着後 5営業日

厚生労働省 (食品衛生法)・環境省 (水道法) 登録検査機関

CRC食品環境衛生研究所

〒813-0062 福岡市東区松島5-7-6

TEL 092-623-2211 FAX 092-623-2212

CRC食品

佐賀営業所 〒840-0023 佐賀市本庄町袋131-16

TEL 0952-27-0831

長崎営業所 〒852-8002 長崎市弁天町1-21

TEL 095-864-7027

諫早営業所 〒859-0405 諫早市多良見町中里129-9

TEL 0957-28-5031

鹿児島営業所 〒890-0064 鹿児島市鴨池新町6-2

TEL 099-253-2867



食品関連検査

食品微生物検査・商品抜き取り検査・食品期限設定検査・栄養成分分析・味覚分析・食物アレルギー検査・食品添加物検査・残留農薬検査・異物検査 など

衛生関連検査

衛生調査・腸内細菌検査・施設関連の微生物検査・ノロウイルス検査・ノロウイルスふきとり検査 など

水質関連検査

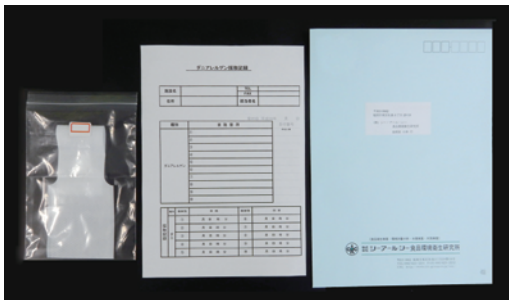
飲料水検査・ビル管理法水質検査・水道法20条検査・プール水検査・浴槽水検査
濃度計量証明 (下水・排水・河川など)・ゴルフ場農業検査・PFAS検査

環境関連検査

ばい煙測定・ダイオキシン類測定・室内空気環境測定・温泉分析・作業環境測定 (ホルムアルデヒド・エチレンオキシド・有機溶剤) など

食物アレルギー検査のご案内

採取道具



◆以下の採取道具を送付します

- ・ゴミ取り袋 …… 1箇所1個
※ゴミ取り袋はチャック付ポリ袋に入っています。

〈その他同封しているもの〉

- ・ダニアレルギー採取記録、返信用封筒

◆ご準備いただくもの

- ・掃除機

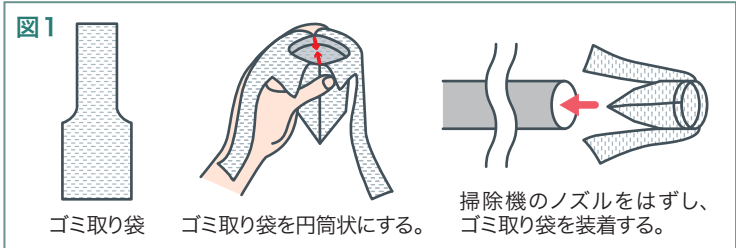
ダニアレルギー検査の流れ

1 掃除機を準備する

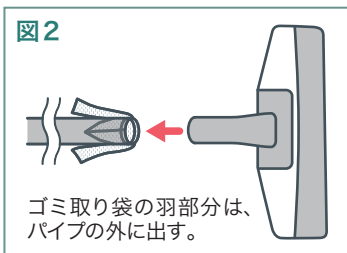
掃除機ブラシに付着したホコリなどのゴミを、必ず取り除いてください。

2 ゴミ取り袋を広げて掃除機ノズルに装着する(図1)

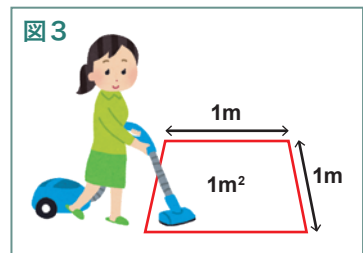
ゴミ取り袋は破れやすいので、取り扱いには慎重にお願いします。



3 ゴミ取り袋を装着したノズルとブラシを接続する(図2)



4 掃除機で検査実施箇所1m²を1分間吸引する(図3)



5 チャック付ポリ袋に検査実施箇所名を記入し、ゴミ取り袋を戻して密封する(図4)

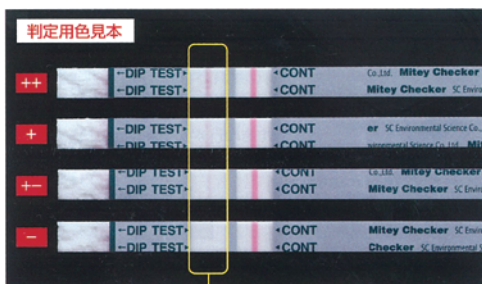
チャックが閉じていることを確認してください。



6 ⑤の検査試料を弊社へ返送する

「ダニアレルギー採取記録」に、ご連絡先・検査実施箇所・採取日時などをご記入の上、⑤の検査試料とともに返送用封筒に入れご返送ください。

ダニアレルギー検査 結果の判定



判定	ダニアレルギーレベル※	コメント
++	>35 μ g (>350匹)/m ²	通常より多く、除去が必要です。
+	10 μ g (100匹)/m ²	一般家庭の通常レベルです。
+-	5 μ g (50匹)/m ²	良好なレベルです。
-	<1 μ g (<10匹)/m ²	とても快適な状態です。

※数値は、粗抗原(ダニ抽出物)量です。ダニ(ヒョウヒダニ)匹数は、目安として記載しています。